



# 水質検査成績書

第 19-06670-2 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別	原水	区分	簡易水道		
採水年月日	2019年08月08日	時間	9時45分		
施設名	天塩町簡易水道(市街地区)				
水源名称	地下水(1号井)				
採水地点	更岸浄水場 原水カラン				
採水者	阿部 憲 慎	所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター		
気温	22.1 °C	水温	10.4 °C		
		残留塩素	※ mg/L		
No.	項目名	結果値	水質基準	検査方法	定量下限値
31	ジェオスミン	<0.000001 mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001
32	2-メチルイソボルネオール	<0.000001 mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001
33	非イオン界面活性剤	<0.002 mg/L	0.02mg/L以下であること。	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	0.002
34	フェノール類	<0.0005 mg/L	フェノールの量に換算して、0.005mg/L以下であること。	固相抽出-誘導体化-GC-MS法	0.0005
35	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.4 mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3
36	pH値	7.3	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	-
37	臭気	微金気臭	異常でないこと。	官能法	-
38	色度	5 度	5度以下であること。	比色法	1
39	濁度	0.2 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1
40	アンモニア態窒素	0.20 mg/L	水質基準なし。	吸光光度法	0.05
		以下余白			
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)				
備考					
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日				
検査責任者	副所長 吉田 博文				
	2019年 08月 16日	水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第3号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター			



1、成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。  
 2、本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。



# 水質検査成績書

第 19-06670-1 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別		原水			区分			簡易水道		
採水年月日	2019年08月08日	時間	9時45分	天候	前日	曇	当日	曇		
施設名	天塩町簡易水道 (市街地区)									
水源名称	地下水 (1号井)									
採水地点	更岸浄水場 原水カラン									
採水者	阿部 憲 慎			所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					
気温	22.1 °C		水温	10.4 °C		残留塩素	※ mg/L			
No.	項目名	結果	値	水質基準		検査方法		定量下限値		
01	一般細菌	0	1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。		標準寒天培地法		-		
02	大腸菌	不検出		検出されないこと。		特定酵素基質培地法		-		
03	カドミウム及びその化合物	<0.0003	mg/L	カドミウムの量に関して、0.003mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.0003		
04	水銀及びその化合物	<0.00005	mg/L	水銀の量に関して、0.0005mg/L以下であること。		還元気化-原子吸光度法		0.00005		
05	セレン及びその化合物	<0.001	mg/L	セレンの量に関して、0.01mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.001		
06	鉛及びその化合物	<0.001	mg/L	鉛の量に関して、0.01mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.001		
07	ヒ素及びその化合物	<0.001	mg/L	ヒ素の量に関して、0.01mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.001		
08	六価クロム化合物	<0.005	mg/L	六価クロムの量に関して、0.05mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.005		
09	亜硝酸態窒素	<0.004	mg/L	0.04mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)		0.004		
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001	mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)		0.001		
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	<0.03	mg/L	10mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)		0.03		
12	フッ素及びその化合物	0.11	mg/L	フッ素の量に関して、0.8mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)		0.05		
13	ホウ素及びその化合物	0.06	mg/L	ホウ素の量に関して、1.0mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.02		
14	四塩化炭素	<0.0002	mg/L	0.002mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.0002		
15	1,4-ジオキサン	<0.0005	mg/L	0.05mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.0005		
16	1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.001	mg/L	0.04mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.001		
17	ジクロロメタン	<0.001	mg/L	0.02mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.001		
18	テトラクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.0005		
19	トリクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.0005		
20	ベンゼン	<0.001	mg/L	0.01mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.001		
21	亜鉛及びその化合物	<0.002	mg/L	亜鉛の量に関して、1.0mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.002		
22	アルミニウム及びその化合物	<0.01	mg/L	アルミニウムの量に関して、0.2mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.01		
23	鉄及びその化合物	1.49	mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。		ICP法		0.01		
24	銅及びその化合物	<0.001	mg/L	銅の量に関して、1.0mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.001		
25	ナトリウム及びその化合物	15.6	mg/L	ナトリウムの量に関して、200mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陽イオン)		1.0		
26	マンガン及びその化合物	0.192	mg/L	マンガンの量に関して、0.05mg/L以下であること。		ICP法		0.001		
27	塩化物イオン	20.8	mg/L	200mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)		0.2		
28	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	61.1	mg/L	300mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陽イオン)		3.0		
29	蒸発残留物	159	mg/L	500mg/L以下であること。		重量法		10		
30	陰イオン界面活性剤	<0.02	mg/L	0.2mg/L以下であること。		固相抽出-高速液体クロマトグラフ法		0.02		
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号 (最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)									
備考										
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日									
検査責任者	副所長 吉田 博文									
2019年 08月 16日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号		建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号		札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号		一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター		







# 水質検査成績書

第 19-06671 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別	原水	区 分	簡易水道					
採水年月日	2019年08月08日	時間	9時53分	天 候	前日	曇	当日	曇
施設名	天塩町簡易水道（市街地区）							
水源名称	地下水（1号井）							
採水地点	更岸浄水場 原水カラ							
採水者	阿部 憲 慎			所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター			
気温	22.1 °C		水温	10.4 °C		残留塩素	※ mg/L	
No.	項目名	結果値	水質基準		検査方法	定量下限値		
01	大腸菌数(MPN/100ml)	0	水質基準値なし。		特定酵素基質培地法	-		
02	嫌気性芽胞菌数(個/100m l)	0	水質基準値なし。		ハンドフールド改良寒天培地法	-		
		以下余白						
検査方法	平成19年3月30日健水発第0330006号（最終改正 平成26年3月31日）							
備考								
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日							
検査責任者	副所長 吉田 博文							
	2019年 08月 16日				水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号	6水第8号		
					建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第5	札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号		
					一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター			

1、成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。  
 2、本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。



# 水質検査成績書

第 19-06672-2 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別	原水	区分	簡易水道		
採水年月日	2019年08月08日	時間	9時22分		
天候	前日	曇	当日		
曇					
施設名	天塩町簡易水道 (市街地区)				
水源名称	地下水 (2号井)				
採水地点	更岸浄水場 原水カラン				
採水者	阿部 憲 慎	所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター		
気温	22.1 °C	水温	10.4 °C		
残留塩素	※ mg/L				
No.	項目名	結果値	水質基準	検査方法	定量下限値
31	ジェオスミン	<0.000001 mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001
32	2-メチルイソボルネオール	<0.000001 mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001
33	非イオン界面活性剤	<0.002 mg/L	0.02mg/L以下であること。	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	0.002
34	フェノール類	<0.0005 mg/L	フェノールの量に換算して、0.005mg/L以下であること。	固相抽出-誘導体化-GC-MS法	0.0005
35	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	0.5 mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3
36	pH値	7.1	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	-
37	臭気	微金気臭	異常でないこと。	官能法	-
38	色度	5 度	5度以下であること。	比色法	1
39	濁度	<0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1
40	アンモニア態窒素	0.11 mg/L	水質基準なし。	吸光光度法	0.05
		以下余白			
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号 (最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)				
備考					
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日				
検査責任者	副所長 吉田 博文				
2019年 08月 16日	水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター				



# 水質検査成績書

第 19-06672-1 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別		原水		区分		簡易水道			
採水年月日	2019年08月08日	時間	9時22分	天候	前日	曇	当日	曇	
施設名	天塩町簡易水道(市街地区)								
水源名称	地下水(2号井)								
採水地点	更岸浄水場 原水カラン								
採水者	阿部 憲 慎		所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					
気温	22.1 °C		水温	10.4 °C		残留塩素	※ mg/L		
No.	項目名	結果	値	水質基準	検査方法	定量	下限値		
01	一般細菌	0	1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法	-	-		
02	大腸菌	不検出		検出されないこと。	特定酵素基質培地法	-	-		
03	カドミウム及びその化合物	<0.0003	mg/L	カドミウムの量に関して、0.003mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.0003	0.0003		
04	水銀及びその化合物	<0.00005	mg/L	水銀の量に関して、0.0005mg/L以下であること。	還元気化-原子吸光光度法	0.00005	0.00005		
05	セレン及びその化合物	<0.001	mg/L	セレンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001	0.001		
06	鉛及びその化合物	<0.001	mg/L	鉛の量に関して、0.01mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001	0.001		
07	ヒ素及びその化合物	<0.001	mg/L	ヒ素の量に関して、0.01mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001	0.001		
08	六価クロム化合物	<0.005	mg/L	六価クロムの量に関して、0.05mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.005	0.005		
09	亜硝酸態窒素	<0.004	mg/L	0.04mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.004	0.004		
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001	mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.001	0.001		
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	<0.03	mg/L	10mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.03	0.03		
12	フッ素及びその化合物	0.17	mg/L	フッ素の量に関して、0.8mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.05	0.05		
13	ホウ素及びその化合物	0.05	mg/L	ホウ素の量に関して、1.0mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.02	0.02		
14	四塩化炭素	<0.0002	mg/L	0.002mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0002	0.0002		
15	1,4-ジオキサン	<0.0005	mg/L	0.05mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0005	0.0005		
16	1,2-ジクロロエチレン及びトリス-1,2-ジクロロエチレン	<0.001	mg/L	0.04mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001	0.001		
17	ジクロロメタン	<0.001	mg/L	0.02mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001	0.001		
18	テトラクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0005	0.0005		
19	トリクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0005	0.0005		
20	ベンゼン	<0.001	mg/L	0.01mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001	0.001		
21	亜鉛及びその化合物	<0.002	mg/L	亜鉛の量に関して、1.0mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.002	0.002		
22	アルミニウム及びその化合物	<0.01	mg/L	アルミニウムの量に関して、0.2mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.01	0.01		
23	鉄及びその化合物	2.55	mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。	ICP法	0.01	0.01		
24	銅及びその化合物	<0.001	mg/L	銅の量に関して、1.0mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001	0.001		
25	ナトリウム及びその化合物	18.9	mg/L	ナトリウムの量に関して、200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陽イオン)	1.0	1.0		
26	マンガン及びその化合物	0.145	mg/L	マンガンの量に関して、0.05mg/L以下であること。	ICP法	0.001	0.001		
27	塩化物イオン	25.1	mg/L	200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.2	0.2		
28	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	58.1	mg/L	300mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陽イオン)	3.0	3.0		
29	蒸発残留物	158	mg/L	500mg/L以下であること。	重量法	10	10		
30	陰イオン界面活性剤	<0.02	mg/L	0.2mg/L以下であること。	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	0.02	0.02		
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)								
備考									
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日								
検査責任者	副所長 吉田 博文								
2019年 08月 16日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号		建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号		札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号		一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター	



1、成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。  
 2、本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。



# 水質検査成績書

第 19-06673 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別	原水			区分	簡易水道			
採水年月日	2019年08月08日	時間	9時31分	天候	前日	曇	当日	曇
施設名	天塩町簡易水道（市街地区）							
水源名称	地下水（2号井）							
採水地点	更岸浄水場 原水カラン							
採水者	阿部 憲 慎		所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター				
気温	22.1 °C		水温	10.4 °C		残留塩素	※ mg/L	
No.	項目名	結果値	水質基準	検査方法	定量下限値			
01	大腸菌数(MPN/100ml)	0	水質基準値なし。	特定酵素基質培地法	-			
02	嫌気性芽胞菌数(個/100ml)	0	水質基準値なし。	ハンドフォード改良寒天培地法	-			
		以下余白						
検査方法		平成19年3月30日健水発第0330006号（最終改正 平成26年3月31日）						
備考								
検査期日		2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日						
検査責任者		副所長 吉田 博文						
2019年 08月 16日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター						

1、成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。  
2、本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。



# 水質検査成績書

第 19-06669-1 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別		浄水		区分		簡易水道			
採水年月日	2019年08月08日	時間	14時05分	天候	前日	曇	当日	曇	
施設名	天塩町簡易水道 (市街地区)								
水源名称	地下水								
採水地点	天塩町川口 天塩町クリーンセンター								
採水者	阿部 憲 慎		所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					
気温	22.5 °C		水温	19.5 °C		残留塩素	0.5 mg/L		
No.	項目名	結果	値	水質基準	検査方法	定量下限値			
01	一般細菌	0	1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法	-			
02	大腸菌	不検出		検出されないこと。	特定酵素基質培地法	-			
03	カドミウム及びその化合物	<0.0003	mg/L	カドミウムの量に関して、0.003mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.0003			
04	水銀及びその化合物	<0.00005	mg/L	水銀の量に関して、0.0005mg/L以下であること。	還元気化-原子吸光度法	0.00005			
05	セレン及びその化合物	<0.001	mg/L	セレンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001			
06	鉛及びその化合物	<0.001	mg/L	鉛の量に関して、0.01mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001			
07	ヒ素及びその化合物	<0.001	mg/L	ヒ素の量に関して、0.01mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001			
08	六価クロム化合物	<0.005	mg/L	六価クロムの量に関して、0.05mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.005			
09	亜硝酸態窒素	<0.004	mg/L	0.04mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.004			
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001	mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.001			
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	<0.03	mg/L	10mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.03			
12	フッ素及びその化合物	0.15	mg/L	フッ素の量に関して、0.8mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.05			
13	ホウ素及びその化合物	0.05	mg/L	ホウ素の量に関して、1.0mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.02			
14	四塩化炭素	<0.0002	mg/L	0.002mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0002			
15	1,4-ジオキサン	<0.0005	mg/L	0.05mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0005			
16	1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	<0.001	mg/L	0.04mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
17	ジクロロメタン	<0.001	mg/L	0.02mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
18	テトラクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0005			
19	トリクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0005			
20	ベンゼン	<0.001	mg/L	0.01mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
21	塩素酸	<0.06	mg/L	0.6mg/L以下。	イオンクロマトグラフ法	0.06			
22	クロロ酢酸	<0.001	mg/L	0.02mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001			
23	クロロホルム	0.001	mg/L	0.06mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
24	ジクロロ酢酸	<0.001	mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001			
25	ジブロモクロロメタン	0.003	mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
26	臭素酸	<0.001	mg/L	0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.001			
27	総トリハロメタン	0.007	mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
28	トリクロロ酢酸	<0.001	mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001			
29	プロモジクロロメタン	0.002	mg/L	0.03mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
30	プロモホルム	0.001	mg/L	0.09mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)								
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。								
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日								
検査責任者	副所長 吉田 博文								
2019年 08月 16日		道薬検		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					



# 水質検査成績書

第 19-06669-2 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別		浄水		区分		簡易水道			
採水年月日	2019年08月08日	時間	14時05分	天候	前日	曇	当日	曇	
施設名	天塩町簡易水道 (市街地区)								
水源名称	地下水								
採水地点	天塩町川口 天塩町クリーンセンター								
採水者	阿部 憲 慎		所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					
気温	22.5 °C		水温	19.5 °C		残留塩素	0.5 mg/L		
No.	項目名	結果	値	水質基準	検査方法	定量下限値			
31	ホルムアルデヒド	<0.003	mg/L	0.08mg/L以下であること。	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法	0.003			
32	亜鉛及びその化合物	0.004	mg/L	亜鉛の量に関して、1.0mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.002			
33	アルミニウム及びその化合物	0.01	mg/L	アルミニウムの量に関して、0.2mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.01			
34	鉄及びその化合物	<0.01	mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。	ICP法	0.01			
35	銅及びその化合物	0.005	mg/L	銅の量に関して、1.0mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001			
36	ナトリウム及びその化合物	19.8	mg/L	ナトリウムの量に関して、200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陽イオン)	1.0			
37	マンガン及びその化合物	<0.001	mg/L	マンガンの量に関して、0.05mg/L以下であること。	ICP法	0.001			
38	塩化物イオン	27.3	mg/L	200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.2			
39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	58.5	mg/L	300mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陽イオン)	3.0			
40	蒸発残留物	156	mg/L	500mg/L以下であること。	重量法	10			
41	陰イオン界面活性剤	<0.02	mg/L	0.2mg/L以下であること。	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	0.02			
42	ジェオスミン	<0.000001	mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001			
43	2-メチルイソボルネオール	<0.000001	mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001			
44	非イオン界面活性剤	<0.002	mg/L	0.02mg/L以下であること。	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	0.002			
45	フェノール類	<0.0005	mg/L	フェノールの量に換算して、0.005mg/L以下であること。	固相抽出-誘導体化-GC-MS法	0.0005			
46	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	0.3	mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3			
47	pH値	7.3		5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	-			
48	味	異常なし		異常でないこと。	官能法	-			
49	臭気	異常なし		異常でないこと。	官能法	-			
50	色度	<1	度	5度以下であること。	比色法	1			
51	濁度	<0.1	度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1			
52	アンモニア態窒素	<0.05	mg/L	水質基準なし。	吸光光度法	0.05			
		以下余白							
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号 (最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)								
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。								
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日								
検査責任者	副所長 吉田 博文								
2019年 08月 16日		道薬検		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					





# 水質検査成績書

第 19-06679-1 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別	原水			区分			簡易水道			
採水年月日	2019年08月08日	時間	11時39分	天候	前日	曇	当日	曇		
施設名	天塩町簡易水道 (雄信内地区)									
水源名称	地下水(深井戸水)									
採水地点	雄信内浄水場 取水カラン									
採水者	阿部 憲 慎			所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					
気温	24.2 °C			水温	13.8 °C			残留塩素	※ mg/L	
No.	項目名	結果	値	水質基準			検査方法	定量下限値		
01	一般細菌	0	1ml中	1mlの検水で形成される集菌数が100以下であること。			標準寒天培地法	-		
02	大腸菌	不検出		検出されないこと。			特定酵素基質培地法	-		
03	カドミウム及びその化合物	<0.0003	mg/L	カドミウムの量に関して、0.003mg/L以下であること。			ICP-MS法	0.0003		
04	水銀及びその化合物	<0.00005	mg/L	水銀の量に関して、0.0005mg/L以下であること。			還元気化-原子吸光光度法	0.00005		
05	セレン及びその化合物	<0.001	mg/L	セレンの量に関して、0.01mg/L以下であること。			ICP-MS法	0.001		
06	鉛及びその化合物	<0.001	mg/L	鉛の量に関して、0.01mg/L以下であること。			ICP-MS法	0.001		
07	ヒ素及びその化合物	0.001	mg/L	ヒ素の量に関して、0.01mg/L以下であること。			ICP-MS法	0.001		
08	六価クロム化合物	<0.005	mg/L	六価クロムの量に関して、0.05mg/L以下であること。			ICP-MS法	0.005		
09	亜硝酸態窒素	<0.004	mg/L	0.04mg/L以下であること。			イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.004		
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001	mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。			イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.001		
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	<0.03	mg/L	10mg/L以下であること。			イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.03		
12	フッ素及びその化合物	0.11	mg/L	フッ素の量に関して、0.8mg/L以下であること。			イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.05		
13	ホウ素及びその化合物	0.04	mg/L	ホウ素の量に関して、1.0mg/L以下であること。			ICP-MS法	0.02		
14	四塩化炭素	<0.0002	mg/L	0.002mg/L以下であること。			PT-GC-MS法	0.0002		
15	1,4-ジオキサン	<0.0005	mg/L	0.05mg/L以下であること。			PT-GC-MS法	0.0005		
16	1,2-ジクロロエチレン及びトリス-1,2-ジクロロエチレン	<0.001	mg/L	0.04mg/L以下であること。			PT-GC-MS法	0.001		
17	ジクロロメタン	<0.001	mg/L	0.02mg/L以下であること。			PT-GC-MS法	0.001		
18	テトラクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。			PT-GC-MS法	0.0005		
19	トリクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。			PT-GC-MS法	0.0005		
20	ベンゼン	<0.001	mg/L	0.01mg/L以下であること。			PT-GC-MS法	0.001		
21	亜鉛及びその化合物	<0.002	mg/L	亜鉛の量に関して、1.0mg/L以下であること。			ICP-MS法	0.002		
22	アルミニウム及びその化合物	<0.01	mg/L	アルミニウムの量に関して、0.2mg/L以下であること。			ICP-MS法	0.01		
23	鉄及びその化合物	0.49	mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。			ICP法	0.01		
24	銅及びその化合物	<0.001	mg/L	銅の量に関して、1.0mg/L以下であること。			ICP-MS法	0.001		
25	ナトリウム及びその化合物	13.7	mg/L	ナトリウムの量に関して、200mg/L以下であること。			イオンクロマトグラフ法 (陽イオン)	1.0		
26	マンガン及びその化合物	0.267	mg/L	マンガンの量に関して、0.05mg/L以下であること。			ICP法	0.001		
27	塩化物イオン	16.2	mg/L	200mg/L以下であること。			イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.2		
28	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	88.5	mg/L	300mg/L以下であること。			イオンクロマトグラフ法 (陽イオン)	3.0		
29	蒸発残留物	164	mg/L	500mg/L以下であること。			重量法	10		
30	陰イオン界面活性剤	<0.02	mg/L	0.2mg/L以下であること。			固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	0.02		
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)									
備考										
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日									
検査責任者	副所長 吉田 博文									
2019年 08月 16日			水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター							



# 水質検査成績書

第 19-06679-2 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別	原水	区分	簡易水道		
採水年月日	2019年08月08日	時間	11時39分		
天候	前日	曇	当日		
天候	曇	当日	曇		
施設名	天塩町簡易水道 (雄信内地区)				
水源名称	地下水(深井戸水)				
採水地点	雄信内浄水場 取水カラン				
採水者	阿部 憲 慎	所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター		
気温	24.2 °C	水温	13.8 °C		
残留塩素	※ mg/L				
No.	項目名	結果値	水質基準	検査方法	定量下限値
31	ジェオスミン	<0.000001 mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001
32	2-メチルイソボルネオール	<0.000001 mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001
33	非イオン界面活性剤	<0.002 mg/L	0.02mg/L以下であること。	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	0.002
34	フェノール類	<0.0005 mg/L	フェノールの量に換算して、0.005mg/L以下であること。	固相抽出-誘導体化-GC-MS法	0.0005
35	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.6 mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3
36	pH値	7.8	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	-
37	臭気	異常なし	異常でないこと。	官能法	-
38	色度	7 度	5度以下であること。	比色法	1
39	濁度	<0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1
40	アンモニア態窒素	0.34 mg/L	水質基準なし。	吸光光度法	0.05
		以下余白			
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)				
備考					
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日				
検査責任者	副所長 吉田 博文				
	2019年 08月 16日	水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター			



1、成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。  
 2、本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。



# 水質検査成績書

第 19-06680 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113  
 天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別	原水			区分	簡易水道			
採水年月日	2019年08月08日	時間	11時44分	天候	前日	曇	当日	曇
施設名	天塩町簡易水道 (雄信内地区)							
水源名称	地下水(深井戸水)							
採水地点	雄信内浄水場 取水カラン							
採水者	阿部 憲 慎	所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					
気温	24.2 °C		水温	13.8 °C		残留塩素	※ mg/L	
No.	項目名	結果値	水質基準	検査方法	定量下限値			
01	大腸菌数(MPN/100ml)	0	水質基準値なし。	特定酵素基質培地法	-			
02	嫌気性芽胞菌数(個/100ml)	0	水質基準値なし。	ハンドフォード改良寒天培地法	-			
		以下余白						
検査方法	平成19年3月30日健水発第0330006号(最終改正 平成26年3月31日)							
備考								
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日							
検査責任者	副所長 吉田 博文							
	2019年 08月 16日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					

1、成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。  
 2、本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。



# 水質検査成績書

第 19-06678-1 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別		浄水		区分		簡易水道			
採水年月日	2019年08月08日	時間	11時58分	天候	前日	曇	当日	曇	
施設名	天塩町簡易水道(雄信内地区)								
水源名称	地下水(深井戸水)								
採水地点	天塩町役場 雄信内支所								
採水者	阿部 憲 慎		所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					
気温	24.1 °C		水温	19.5 °C		残留塩素	0.5 mg/L		
No.	項目名	結果	値	水質基準	検査方法	定量	下限値		
01	一般細菌	0	1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法	-	-		
02	大腸菌	不検出	/	検出されないこと。	特定酵素基質培地法	-	-		
03	カドミウム及びその化合物	<0.0003	mg/L	カドミウムの量に関して、0.003mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.0003	0.0003		
04	水銀及びその化合物	<0.00005	mg/L	水銀の量に関して、0.0005mg/L以下であること。	還元気化-原子吸光光度法	0.00005	0.00005		
05	セレン及びその化合物	<0.001	mg/L	セレンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001	0.001		
06	鉛及びその化合物	<0.001	mg/L	鉛の量に関して、0.01mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001	0.001		
07	ヒ素及びその化合物	<0.001	mg/L	ヒ素の量に関して、0.01mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001	0.001		
08	六価クロム化合物	<0.005	mg/L	六価クロムの量に関して、0.05mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.005	0.005		
09	亜硝酸態窒素	<0.004	mg/L	0.04mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.004	0.004		
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001	mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.001	0.001		
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	<0.03	mg/L	10mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.03	0.03		
12	フッ素及びその化合物	0.10	mg/L	フッ素の量に関して、0.8mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.05	0.05		
13	ホウ素及びその化合物	0.04	mg/L	ホウ素の量に関して、1.0mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.02	0.02		
14	四塩化炭素	<0.0002	mg/L	0.002mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0002	0.0002		
15	1,4-ジオキサン	<0.0005	mg/L	0.05mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0005	0.0005		
16	1,2-ジオキサン及びトリス-1,2-ジオキサン	<0.001	mg/L	0.04mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001	0.001		
17	ジクロロメタン	<0.001	mg/L	0.02mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001	0.001		
18	テトラクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0005	0.0005		
19	トリクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0005	0.0005		
20	ベンゼン	<0.001	mg/L	0.01mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001	0.001		
21	塩素酸	0.13	mg/L	0.6mg/L以下。	イオンクロマトグラフ法	0.06	0.06		
22	クロロ酢酸	<0.001	mg/L	0.02mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001	0.001		
23	クロロホルム	0.006	mg/L	0.06mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001	0.001		
24	ジクロロ酢酸	0.002	mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001	0.001		
25	ジブロモクロロメタン	0.005	mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001	0.001		
26	臭素酸	<0.001	mg/L	0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.001	0.001		
27	総トリハロメタン	0.017	mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001	0.001		
28	トリクロロ酢酸	0.003	mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001	0.001		
29	プロモジクロロメタン	0.006	mg/L	0.03mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001	0.001		
30	プロモホルム	<0.001	mg/L	0.09mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001	0.001		
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)								
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。								
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日								
検査責任者	副所長 吉田 博文								
2019年 08月 16日		道薬検		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					



# 水質検査成績書

第 19-06678-2 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別		浄水		区分		簡易水道		
採水年月日	2019年08月08日	時間	11時58分	天候	前日	曇	当日	曇
施設名	天塩町簡易水道 (雄信内地区)							
水源名称	地下水(深井戸水)							
採水地点	天塩町役場 雄信内支所							
採水者	阿部 憲 慎		所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター				
気温	24.1 °C		水温	19.5 °C		残留塩素	0.5 mg/L	
No.	項目名	結果	値	水質基準	検査方法	定量下限値		
31	ホルムアルデヒド	<0.003	mg/L	0.08mg/L以下であること。	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法	0.003		
32	亜鉛及びその化合物	0.020	mg/L	亜鉛の量に関して、1.0mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.002		
33	アルミニウム及びその化合物	<0.01	mg/L	アルミニウムの量に関して、0.2mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.01		
34	鉄及びその化合物	<0.01	mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。	ICP法	0.01		
35	銅及びその化合物	0.005	mg/L	銅の量に関して、1.0mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001		
36	ナトリウム及びその化合物	14.6	mg/L	ナトリウムの量に関して、200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陽イオン)	1.0		
37	マンガン及びその化合物	<0.001	mg/L	マンガンの量に関して、0.05mg/L以下であること。	ICP法	0.001		
38	塩化物イオン	18.3	mg/L	200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.2		
39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	94.8	mg/L	300mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陽イオン)	3.0		
40	蒸発残留物	173	mg/L	500mg/L以下であること。	重量法	10		
41	陰イオン界面活性剤	<0.02	mg/L	0.2mg/L以下であること。	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	0.02		
42	ジェオスミン	<0.000001	mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001		
43	2-メチルイソボルネオール	<0.000001	mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001		
44	非イオン界面活性剤	<0.002	mg/L	0.02mg/L以下であること。	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	0.002		
45	フェノール類	<0.0005	mg/L	フェノールの量に換算して、0.005mg/L以下であること。	固相抽出-誘導体化-GC-MS法	0.0005		
46	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	0.7	mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3		
47	pH値	7.7		5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	-		
48	味	異常なし		異常でないこと。	官能法	-		
49	臭気	異常なし		異常でないこと。	官能法	-		
50	色度	<1	度	5度以下であること。	比色法	1		
51	濁度	<0.1	度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1		
52	アンモニア態窒素	<0.05	mg/L	水質基準なし。	吸光光度法	0.05		
		以下余白						
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)							
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。							
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日							
検査責任者	副所長 吉田 博文							
	2019年 08月 16日			水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター				



# 水質検査成績書

第 19-06676-1 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別	原水			区分			簡易水道			
採水年月日	2019年08月08日	時間	10時45分	天候	前日	曇	当日	曇		
施設名	天塩町簡易水道 (泉源産土地区)									
水源名称	地下水 (2号井)									
採水地点	泉源浄水場 原水カラン									
採水者	阿部 憲 慎			所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					
気温	21.5 °C		水温	9.0 °C		残留塩素	※ mg/L			
No.	項目名	結果	値	水質基準		検査方法		定量下限値		
01	一般細菌	28	1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。		標準寒天培地法		-		
02	大腸菌	不検出		検出されないこと。		特定酵素基質培地法		-		
03	カドミウム及びその化合物	<0.0003	mg/L	カドミウムの量に関して、0.003mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.0003		
04	水銀及びその化合物	<0.00005	mg/L	水銀の量に関して、0.0005mg/L以下であること。		還元気化-原子吸光度法		0.00005		
05	セレン及びその化合物	<0.001	mg/L	セレンの量に関して、0.01mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.001		
06	鉛及びその化合物	<0.001	mg/L	鉛の量に関して、0.01mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.001		
07	ヒ素及びその化合物	<0.001	mg/L	ヒ素の量に関して、0.01mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.001		
08	六価クロム化合物	<0.005	mg/L	六価クロムの量に関して、0.05mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.005		
09	亜硝酸態窒素	<0.004	mg/L	0.04mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)		0.004		
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001	mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)		0.001		
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	<0.03	mg/L	10mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)		0.03		
12	フッ素及びその化合物	0.08	mg/L	フッ素の量に関して、0.8mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)		0.05		
13	ホウ素及びその化合物	<0.02	mg/L	ホウ素の量に関して、1.0mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.02		
14	四塩化炭素	<0.0002	mg/L	0.002mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.0002		
15	1,4-ジオキサン	<0.0005	mg/L	0.05mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.0005		
16	1,1,2,2-テトラフルオロエタン及び1,1,2,2-テトラフルオロエチレン	<0.001	mg/L	0.04mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.001		
17	ジクロロメタン	<0.001	mg/L	0.02mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.001		
18	テトラクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.0005		
19	トリクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.0005		
20	ベンゼン	<0.001	mg/L	0.01mg/L以下であること。		PT-GC-MS法		0.001		
21	亜鉛及びその化合物	<0.002	mg/L	亜鉛の量に関して、1.0mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.002		
22	アルミニウム及びその化合物	<0.01	mg/L	アルミニウムの量に関して、0.2mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.01		
23	鉄及びその化合物	0.73	mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。		ICP法		0.01		
24	銅及びその化合物	<0.001	mg/L	銅の量に関して、1.0mg/L以下であること。		ICP-MS法		0.001		
25	ナトリウム及びその化合物	11.3	mg/L	ナトリウムの量に関して、200mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陽イオン)		1.0		
26	マンガン及びその化合物	0.150	mg/L	マンガンの量に関して、0.05mg/L以下であること。		ICP法		0.001		
27	塩化物イオン	15.4	mg/L	200mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)		0.2		
28	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	40.4	mg/L	300mg/L以下であること。		イオンクロマトグラフ法 (陽イオン)		3.0		
29	蒸発残留物	115	mg/L	500mg/L以下であること。		重量法		10		
30	陰イオン界面活性剤	<0.02	mg/L	0.2mg/L以下であること。		固相抽出-高速液体クロマトグラフ法		0.02		
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号 (最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)									
備考										
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日									
検査責任者	副所長 吉田 博文									
2019年 08月 16日			水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター							



# 水質検査成績書

第 19-06676-2 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別	原水	区分	簡易水道		
採水年月日	2019年08月08日	時間	10時45分		
天候	前日	曇	当日		
曇			曇		
施設名	天塩町簡易水道 (泉源産土地区)				
水源名称	地下水 (2号井)				
採水地点	泉源浄水場 原水カラン				
採水者	阿部 憲 慎	所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター		
気温	21.5 °C	水温	9.0 °C		
残留塩素	※ mg/L				
No.	項目名	結果値	水質基準	検査方法	定量下限値
31	ジェオスミン	<0.000001 mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001
32	2-メチルイソボルネオール	<0.000001 mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001
33	非イオン界面活性剤	<0.002 mg/L	0.02mg/L以下であること。	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	0.002
34	フェノール類	<0.0005 mg/L	フェノールの量に換算して、0.005mg/L以下であること。	固相抽出-誘導体化-GC-MS法	0.0005
35	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	0.3 mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3
36	pH値	7.3	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	-
37	臭気	異常なし	異常でないこと。	官能法	-
38	色度	3 度	5度以下であること。	比色法	1
39	濁度	<0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1
40	アンモニア態窒素	<0.05 mg/L	水質基準なし。	吸光光度法	0.05
		以下余白			
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号 (最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)				
備考					
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日				
検査責任者	副所長 吉田 博文				
2019年 08月 16日	水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第18号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター				



# 水質検査成績書

第 19-06677 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種 別		原水			区 分			簡易水道		
採水年月日	2019年08月08日	時間	10時54分	天 候	前日	曇	当日	曇	曇	
施設名	天塩町簡易水道 (泉源産土地区)									
水源名称	地下水 (2号井)									
採水地点	泉源浄水場 原水カラン									
採水者	阿 部 憲 慎			所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					
気温	21.5 °C		水温	9.0 °C		残留塩素		※ mg/L		
No.	項目名	結果	値	水質基準			検査方法	定量下限値		
01	大腸菌数(MPN/100ml)	0	✓	水質基準値なし。			特定酵素基質培地法	-		
02	嫌気性芽胞菌数(個/100ml)	0	✓	水質基準値なし。			ハンドフォード改良寒天培地法	-		
		以下余白								
検査方法		平成19年3月30日健水発第0330006号 (最終改正 平成26年3月31日)								
備考										
検査期日		2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日								
検査責任者		副所長 吉 田 博 文								
		2019年 08月 16日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター						

1、成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。  
 2、本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。





# 水質検査成績書

第 19-06675 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別		浄水		区分		簡易水道			
採水年月日	2019年08月08日	時間	13時25分	天候	前日	曇	当日	曇	
施設名	天塩町簡易水道 (泉源産土地区)								
水源名称	地下水								
採水地点									
採水者	阿部 憲 慎		所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					
気温	23.3 °C		水温	14.9 °C		残留塩素	0.4 mg/L		
No.	項目名	結果	値	水質基準	検査方法	定量下限値			
01	一般細菌	22	1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法	-			
02	大腸菌	不検出		検出されないこと。	特定酵素基質培地法	-			
03	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001	mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ分光光度法	0.001			
04	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	<0.03	mg/L	10mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.03			
05	塩素酸	<0.06	mg/L	0.6mg/L以下。	イオンクロマトグラフ法	0.06			
06	クロロ酢酸	<0.001	mg/L	0.02mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001			
07	クロロホルム	<0.001	mg/L	0.06mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
08	ジクロロ酢酸	<0.001	mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001			
09	ジプロモクロロメタン	0.002	mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
10	臭素酸	<0.001	mg/L	0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ分光光度法	0.001			
11	総トリハロメタン	0.004	mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
12	トリクロロ酢酸	<0.001	mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001			
13	プロモジクロロメタン	0.002	mg/L	0.03mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
14	プロモホルム	<0.001	mg/L	0.09mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
15	ホルムアルデヒド	<0.003	mg/L	0.08mg/L以下であること。	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法	0.003			
16	鉄及びその化合物	0.01	mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。	ICP法	0.01			
17	塩化物イオン	18.0	mg/L	200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.2			
18	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	<0.3	mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3			
19	pH値	7.3		5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	-			
20	味	異常なし		異常でないこと。	官能法	-			
21	臭気	異常なし		異常でないこと。	官能法	-			
22	色度	<1	度	5度以下であること。	比色法	1			
23	濁度	<0.1	度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1			
		以下余白							
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号 (最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)								
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。								
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日								
検査責任者	副所長 吉田 博文								
2019年 08月 16日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号		建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号		札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号		一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター	
									

1、成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。

2、本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。



# 水質検査成績書

第 19-06674-1 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別 浄水		区分 簡易水道							
採水年月日	2019年08月08日	時間	12時50分	天候	前日	曇	当日	曇	
施設名	天塩町簡易水道 (泉源産土地区)								
水源名称	地下水								
採水地点	振老配水ポンプ場								
採水者	阿部 憲 慎		所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター					
気温	23.0 °C		水温	13.6 °C		残留塩素	0.5 mg/L		
No.	項目名	結果	値	水質基準	検査方法	定量下限値			
01	一般細菌	0	1ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法	-			
02	大腸菌	不検出		検出されないこと。	特定酵素基質培地法	-			
03	カドミウム及びその化合物	<0.0003	mg/L	カドミウムの量に関して、0.003mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.0003			
04	水銀及びその化合物	<0.00005	mg/L	水銀の量に関して、0.0005mg/L以下であること。	還元気化-原子吸光度法	0.00005			
05	セレン及びその化合物	<0.001	mg/L	セレンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001			
06	鉛及びその化合物	<0.001	mg/L	鉛の量に関して、0.01mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001			
07	ヒ素及びその化合物	<0.001	mg/L	ヒ素の量に関して、0.01mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001			
08	六価クロム化合物	<0.005	mg/L	六価クロムの量に関して、0.05mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.005			
09	亜硝酸態窒素	<0.004	mg/L	0.04mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.004			
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001	mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.001			
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	<0.03	mg/L	10mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.03			
12	フッ素及びその化合物	0.08	mg/L	フッ素の量に関して、0.8mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.05			
13	ホウ素及びその化合物	<0.02	mg/L	ホウ素の量に関して、1.0mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.02			
14	四塩化炭素	<0.0002	mg/L	0.002mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0002			
15	1,4-ジオキサン	<0.0005	mg/L	0.05mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0005			
16	1,2-ジクロロエチレン及び1,1,2-ジクロロエチレン	<0.001	mg/L	0.04mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
17	ジクロロメタン	<0.001	mg/L	0.02mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
18	テトラクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0005			
19	トリクロロエチレン	<0.0005	mg/L	0.01mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.0005			
20	ベンゼン	<0.001	mg/L	0.01mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
21	塩素酸	<0.06	mg/L	0.6mg/L以下。	イオンクロマトグラフ法	0.06			
22	クロロ酢酸	<0.001	mg/L	0.02mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001			
23	クロロホルム	<0.001	mg/L	0.06mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
24	ジクロロ酢酸	<0.001	mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001			
25	ジブロモクロロメタン	0.002	mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
26	臭素酸	<0.001	mg/L	0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.001			
27	総トリハロメタン	0.003	mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
28	トリクロロ酢酸	<0.001	mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.001			
29	プロモジクロロメタン	0.001	mg/L	0.03mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
30	プロモホルム	<0.001	mg/L	0.09mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)								
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。								
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日								
検査責任者	副所長 吉田 博文								
2019年 08月 16日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター							



# 水質検査成績書

第 19-06674-2 号

依頼者 天塩郡天塩町新栄通8丁目1466番地113

天塩町長 佐々木 裕之 様

2019年 08月 08日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別 浄水		区分 簡易水道				
採水年月日	2019年08月08日	時間	12時50分	天候	前日 曇 当日 曇	
施設名	天塩町簡易水道 (泉源産土地区)					
水源名称	地下水					
採水地点	振老配水ポンプ場					
採水者	阿部 憲 慎	所属	一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター			
気温	23.0 °C	水温	13.6 °C	残留塩素	0.5 mg/L	
No.	項目名	結果	値	水質基準	検査方法	定量下限値
31	ホルムアルデヒド	<0.003	mg/L	0.08mg/L以下であること。	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法	0.003
32	亜鉛及びその化合物	0.005	mg/L	亜鉛の量に関して、1.0mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.002
33	アルミニウム及びその化合物	<0.01	mg/L	アルミニウムの量に関して、0.2mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.01
34	鉄及びその化合物	<0.01	mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。	ICP法	0.01
35	銅及びその化合物	0.003	mg/L	銅の量に関して、1.0mg/L以下であること。	ICP-MS法	0.001
36	ナトリウム及びその化合物	12.1	mg/L	ナトリウムの量に関して、200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陽イオン)	1.0
37	マンガン及びその化合物	<0.001	mg/L	マンガンの量に関して、0.05mg/L以下であること。	ICP法	0.001
38	塩化物イオン	18.0	mg/L	200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陰イオン)	0.2
39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	40.1	mg/L	300mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法 (陽イオン)	3.0
40	蒸発残留物	120	mg/L	500mg/L以下であること。	重量法	10
41	陰イオン界面活性剤	<0.02	mg/L	0.2mg/L以下であること。	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	0.02
42	ジェオスミン	<0.000001	mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001
43	2-メチルイソボルネオール	<0.000001	mg/L	0.00001mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.000001
44	非イオン界面活性剤	<0.002	mg/L	0.02mg/L以下であること。	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	0.002
45	フェノール類	<0.0005	mg/L	フェノールの量に換算して、0.005mg/L以下であること。	固相抽出-誘導体化-GC-MS法	0.0005
46	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	0.4	mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3
47	pH値	7.3		5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	-
48	味	異常なし		異常でないこと。	官能法	-
49	臭気	異常なし		異常でないこと。	官能法	-
50	色度	<1	度	5度以下であること。	比色法	1
51	濁度	<0.1	度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1
52	アンモニア態窒素	<0.05	mg/L	水質基準なし。	吸光光度法	0.05
		以下余白				
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号 (最終改正 平成30年3月28日 平成30年厚生労働省告示第138号)					
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。					
検査期日	2019年 08月 08日 ~ 2019年 08月 16日					
検査責任者	副所長 吉田 博文					
2019年 08月 16日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター				